軽量オイルフィルターローター　取扱説明書

製品番号	02-10-0001

適応車種及び	GROM　:JC61-1000001 ～
フレーム番号	MSX125:MLHJC618_D5000001 ～（タイモデル）

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合やこの取扱説明書に記載されている方法以外で取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎当製品の取り付けには、上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。
◎当製品の取付けには、特殊工具が必要となります。別途ご用意下さい。
　ロックナットレンチ：07916-6390001（ホンダ純正工具）
　ギアホルダ：07724-0010100（ホンダ純正工具）又は、ユニバーサルホルダー：00-01-1002（武川製工具）
◎オイルフィルターカバーは定期的に内部の清掃が必要になります。定期的メンテナンスを行って下さい。
◎取付けには別途R. クランクケースカバーガスケットが必要となります。
　武川品番：00-02-0356　　ホンダ純正品番：11394-KYZ-900
◎使用状況により、R. クランクケースカバーからボールベアリングが抜けてくる場合があります。ボールベアリングが抜けるとオイルフィルターカバーと干渉する可能性があります。トラブルの原因となりますので、定期的なメンテナンスを怠らないで下さい

～特　徴～

〇ノーマル遠心オイルフィルターのオイルフィルター機能を持たせたまま、半分以下の重量まで軽量化した、軽量遠心オイルフィルターローターです。
〇軽量化することにより、エンジンレスポンスの向上、クランクシャフトへの負担を軽減出来ます。
〇遠心フィルター部は遠心力で外側追いやられたオイル内のゴミをキャッチ出来るポケット加工を施しております。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

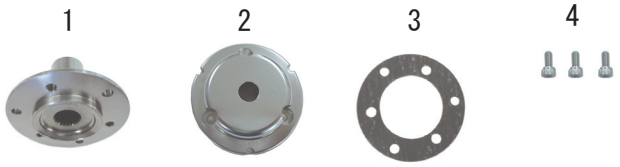
■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）
■ガスケットは必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
　但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	オイルフィルターローター	1	――――
2	オイルフィルターカバー	1	15441-K26-T01
3	オイルフィルターガスケット	1	15439-K26-T00
4	ソケットキャップスクリュー　6X12	3	00-00-0116(6ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
　品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
　尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

■取り付け要領　※細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

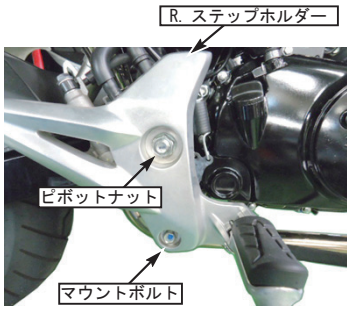
※この取り付け要領に記載している内容は作業簡素化のためにホンダ純正サービスマニュアルと一部異なりますが、ホンダ純正サービスマニュアルに沿った作業でも当然取り付けは可能です。

※水平で安全な場所で車両を安定させる。これからの作業は必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行う事。

・車両を水平な場所で、メンテナンススタンド等で安定させる。

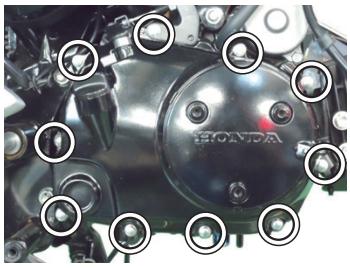
・エンジンオイルを排出する。

・R. ステップホルダーを取り外す。

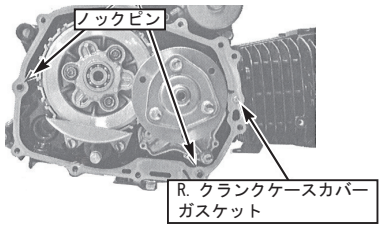


・クラッチケーブルの接続を取り外す。

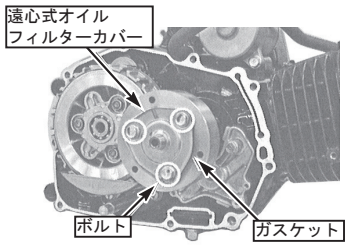
・R. クランクケースカバーのボルトを対角に数回に分けて緩め、R. クランクケースカバー、クランプを取り外す。



・R. クランクケースカバーガスケット、ノックピン、オイルオリフィスを取り外す。



・ボルト、遠心式オイルフィルターカバー、ガスケットを取り外す。



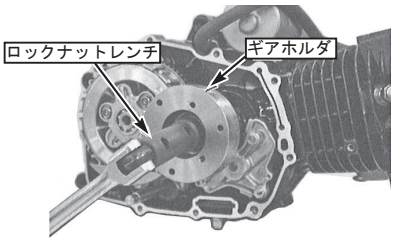
・プライマリドライブギアとドリブンギア又は、遠心式オイルフィルターローターを固定させ、専用工具を使用し、遠心フィルターローターロックナットを取り外す。

専用工具

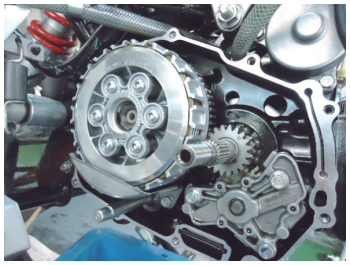
：ホンダ純正　ロックナットレンチ　07916-6390001

ギアホルダ　07724-0010100

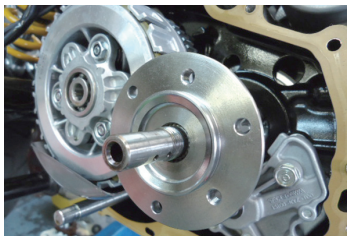
：武川製　ユニバーサルホルダー　00-01-1002



・ワッシャと遠心フィルターローターを取り外す。



・キットのオイルフィルターローターをクランクシャフトに取り付ける。



・プライマリドライブギアとドリブンギアを固定又は、オイルフィルターローターを固定させ、ワッシャ、遠心フィルターローターロックナットを取り付け、規定トルクまで締め付ける。

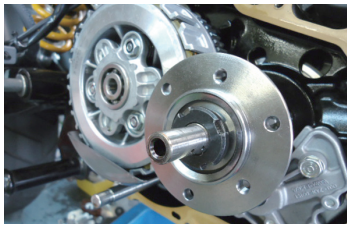
専用工具

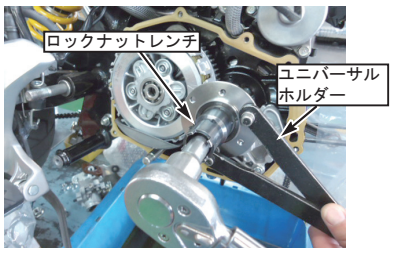
：ホンダ純正　ロックナットレンチ　07916-6390001

ギアホルダ　07724-0010100

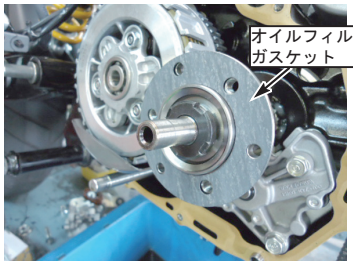
：武川製　ユニバーサルホルダー　00-01-1002

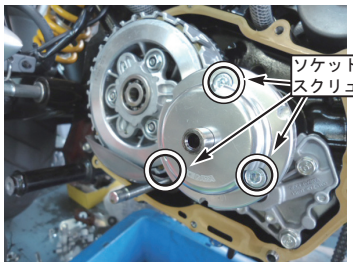
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
遠心フィルターローターロックナット
トルク：64N・m（6.6kgf・m）





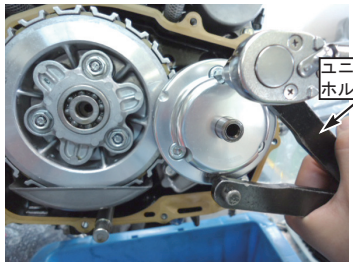
・オイルフィルターガスケットを取り付け、キット内のソケットキャップスクリューにネジロック剤を塗布し、オイルフィルターカバーを取り付ける。



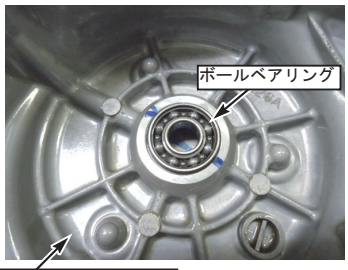


・オイルフィルターローターを固定し、ソケットキャップスクリューを規定トルクまで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：12N・m（1.2kgf・m）



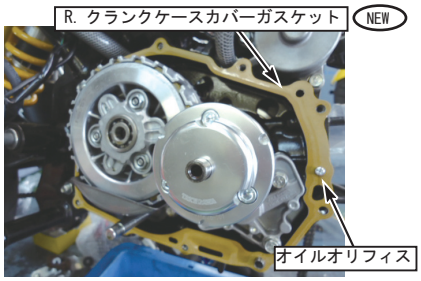
・R. クランクケースカバーに付いているクランクシャフトを支持するボールベアリングの状況を確認する。



◎クランウシャフトの振れ状況や、使用状況により、R. クランクケースカバーからボールベアリングが抜けてくる場合があります。ボールベアリングが抜けるとオイルフィルターカバーとのクリアランスが無くなり干渉します。干渉すると予期出来ないトラブルに発展します。必ず状況を確認し、次記追加作業を行い抜け防止を行って下さい。

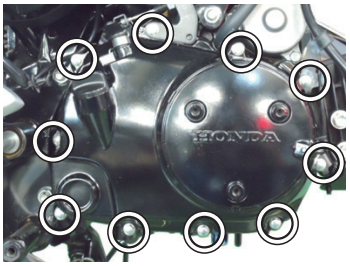
● R. クランクケースカバーのボールベアリングが抜けていない事を確認し、ボールベアリングアウターレース外側のハウジング部に数箇所抜け防止の為のポンチを打ちつける。
この作業はあくまでも簡易的処置なので、定期的にメンテナンスを行う。

・R. クランクケースのガスケット面を綺麗に脱脂し、ノックピン、オイルオリフィスを取り付け、新品のR. クランクケースカバーガスケットを取り付ける。



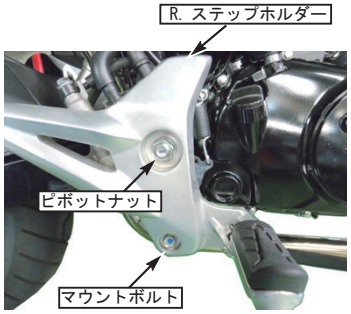
・R. クランクケースカバー及びクランプを取付け、ボルトを対角に数回に分け規定トルクまで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10N・m（1.0kgf・m）



・クラッチケーブルの接続を取り付ける。
・R. ステップホルダーを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
スイングアームピボットナット
トルク：54N・m（5.5kgf・m）
ステップホルダーマウントボルト
トルク：31N・m（3.1kgf・m）

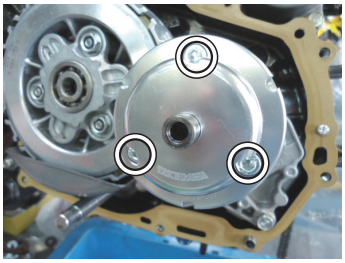


・エンジンオイルを規定量注入する。
（エンジンオイル量：1.1L）
・各部を再度規定トルクまで増し締め確認を行う。

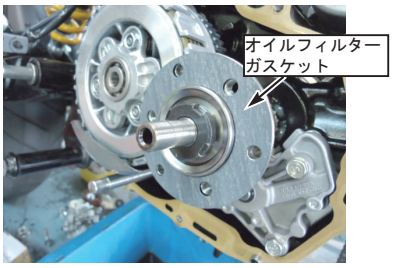
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

メンテナンス時

・R. ステップホルダー、R. クランクケースカバーを取り外す。（前章参照）
・オイルフィルターローターを固定し、ソケットキャップスクリューを取り外す。



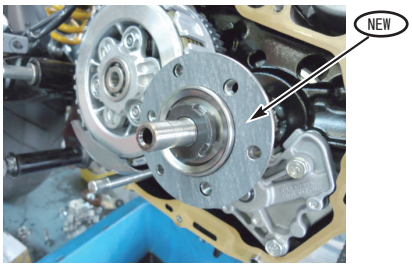
・オイルフィルターカバー、フィルターガスケットを取り外す。

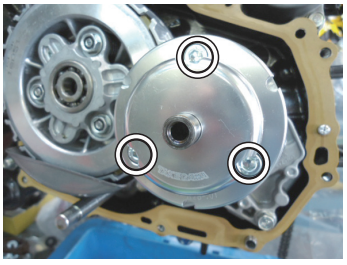


・オイルフィルターカバー内に溜まった汚れを清掃する。

・新品のオイルフィルターガスケットを使用し、オイルフィルターカバーを取り付ける。（前章参照）

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：12N・m（1.2kgf・m）





・R. クランクケースカバーのボールベアリングが抜けてきていないか、オイルフィルターカバーとボールベアリングとの干渉痕がないかを確認する。

・取り付け要領は前章の取り付け内容にそって同様の作業を行う。